

会計人材の育成 に向け広報活動 魅力を子どもたち に伝えたい



福岡県、佐賀県、長崎県の公認会計士や監査法人などで組織される**日本公認会計士協会北部九州会**の定期総会と懇親会が6月にホテルオークラ福岡で開催され、同会に所属する公認会計士ら73人が参加した。

同会に所属する監査事務所は近年、増加傾向にある。監査事務所が増加することは、

地域経済が発展していることの証だ。同会の**宮本義三会長**は「景気が上向いている中で、監査の領域も広がっている。私たち会計士も限られた人材で拡大するニーズにどのようなように対応していくかが求められている」と述べた。

少子化が進む中、将来の会計人材の育成に向けた渉外広報活動にも力を入れている。

「子どもたちや若い人に会計士という仕事を知ってもらうことがテーマだ。キツザニア福岡との連携や福岡県教育庁および福岡市教育委員会を通じた小中高校への出前授業、大学への講義などを通じて、会計の楽しさや魅力、意義を伝えていきたい」と意気込む。